

2016年6月24日

お客様各位

レオス・キャピタルワークス株式会社

「ひふみ投信」の 基準価額下落について
(6月24日基準価額：30,090円 前日比-1,936円、下落率 -6.05%)

ひふみ投信のお客様

いつもひふみ投信をご愛顧頂きありがとうございます。

イギリスの欧州連合 (EU) 離脱か残留かを問う国民投票で離脱派の勝利が確定しました。このことが明らかになるにつれて日本を筆頭に、市場環境は大荒れの日となっています。為替市場では一時1米ドル=99円台、1ユーロ=109円台まで円高が進行しました。イギリスのEU離脱に伴う企業収益の先行き不透明感などから日本の株式市場も全面安となり、日経平均株価は前日比1,286円33銭安(-7.92%)の14,952円02銭で引けました。このような中、当ファンドの基準価額も1,936円下落(-6.05%)し、お客様にはご心配をおかけしております。

私も含めて多くの専門家の事前予想では、イギリスはEUを離脱しないだろうと残留を予想する声が多く、今回の結果は株式市場にとって失望色の強いものでした。その一方で実際にEUからの離脱に当たっては、諸々の手続きが完了するまで2年はかかると見られ、ただちにEU経済や英国経済にマイナスの影響を与えるものではありません。しかし、市場は不確定な状況をととても嫌います。EUから離脱した国はいまだかつてないので、そのプロセスを通じて様々なイベントが(経済や市場にとってプラスに働くものも、マイナスに働くものも両方)発生するものと思われます。気を緩めずに市場と向き合い、どうすべきか常に考えてまいります。

このように市場環境が大きく揺れ動く際の考え方は今年の1月の臨時レポートでお伝えさせて頂きましたが、この考え方は今も変わっておりません。大切なことでもありますので、改めてお伝えいたします。

私たちは決して市場の先行きを楽観視しているわけではありませんが、このような市場環境の中でも、毎日のように企業を訪問し、繰り返し経営者のお話を伺う中で、日本には未来を託せる素晴らしい経営者や企業がたくさん存在しているとの確信を深めています。短期的には株式相場は大きく変動します。どのように緻密に運用をしようとも、基準価額

の下落を短期的には防げません。しかし、素晴らしい会社に対して長期的な視点で割安な価格で投資をするとき、その努力が裏切られることは今までの運用成績においてはありませんでした。

今後も市場と常に慎重に向き合い、今回の下げ局面を通じて素晴らしい企業に割安に投資する機会があればしっかり投資を行い、長期的によい成果を出すために全力を尽くしてまいります。また、市場環境に応じて適宜ご報告をさせていただきます。

今後ともひふみ投信およびレオス・キャピタルワークスをよろしくお願いいたします。

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役社長
最高投資責任者
藤野 英人

「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります（株価変動リスク）。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります（為替変動リスクとカントリーリスク）。したがって、お客様（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金（解約）手数料・信託財産留保額は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次の通りです。

信託報酬	信託財産の総額に対して年 1.0584%(税抜年 0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年 0.0054%（税抜年 0.005%） （なお、上限を年間 54 万円（税抜 50 万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※ 「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

- ・ 本資料は、レオス・キャピタルワークス（以下「当社」といいます。）が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
- ・ 本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・ 本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・ 投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。